

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラスキッズさくらが丘ルーム			
○保護者評価実施期間	令和7年11月25日 ~ 令和7年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 19人	(回答者数) 18人		
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日 ~ 令和8年1月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5人	(回答者数) 5人		
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月15日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月1のハッピー通信、号外、その他の普段の様子を写真にて公式LINEで保護者に送信。	必要時個別連絡の他、療育後のフィードバックとして保護者に直接伝えたり、写真をつけたりして、療育の様子を伝えるとともに、意見交換や共有を行っている。	今日の様子や集団での様子など、写真にして保護者と共有する機会を増やす。
2	園一体型であることから、クラス担任からの意見や保護者からの情報を得ることができる。	クラス担任との情報共有。	さらに、クラス担任との情報の共有を密にしていき、連携を強化していく。
3	個別支援計画書策定会議を必ず行い、計画書作成に反映。	職員会議の時間を設け、各疑問点気づきを共有している。	今後も行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場、機会が少ない。	療育後のフィードバックがある環境により、保護者同士の交流可能な場はあるものの、交流会というものは設けておらず、保護者からも「交流が少ない」という回答や、「きょうだい児に向けたイベントもあると良い」との意見が見られた。	来年度からイベントを開催するなど、検討していく
2	併行利用や移行（就学時の移行も含む）に向けた支援、園との支援内容などの情報共有と相互理解	連携や支援を強化していきたい。	移行や併行連携を強化していく。特に移行を密にしていき小学校などとの情報共有などを今後予定している。
3	・事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアルなどの周知 ・研修の機会 ・第三者による外部評価	・業務時間内に行うことが多く、十分な時間が取れない。 ・未実施	・周知の仕方を考えていく。 ・時間を確保して行う。 ・今後検討する。